

# 山口新聞

平成24年9月14日(金)

NO.22

会員の皆さん



## 農地・水・環境 守ろう地域の手に で

②

### にしき環境保全会(柳井市)

## 人の和で、美しき環を

米どころ柳井市伊陸の約30戸の自治会区「錦一」は、温かな自然と幾百年の先達の精進により築かれた水田の広がる農業集落だが、今

や非農家の方も多く住まわられている。2008年に「ふれあいきいきサロン」を開始し、高齢者に限らず各世代に呼

び掛け、月1回の和みの場として環境美化や花植作業を行っている。サロン活動の担い手として、農家側からの提案を発展させる形で、10年に保全会が発足した。

近年の気象の激変は環境に厳しく、環境保全上の課題も多いが、ここは私たちの大切な生活環境である。人の和で守らなければならぬ。保全活動などで培った地域の和を、ホタルが乱舞し、花の輝きと人の笑顔にあふれる環境の環へと進化させたい。

(代表、井上眞)  
— 金曜日掲載 —

花壇づくり



これに先立つ06年、保全活動の先行モデルとして「ホタルの里」を看板に1年間活動したものの、意思の不統一で継続を断念した経緯がある。その反省を踏まえ、農家と非農家の立場の差異に気配りしつつ、自治会全体で環境保全に取り組んでいる。

具体的には中山間直接

【メモ】代表 井上眞  
▽会員 農家18人を含む43人、錦自治会、にしき会(ふれあいきいきサロン)、にしき中山間活性協議会▽設立 2010年6月24日▽連絡先 柳井市伊陸3104、井上 ☎0820・26・0314